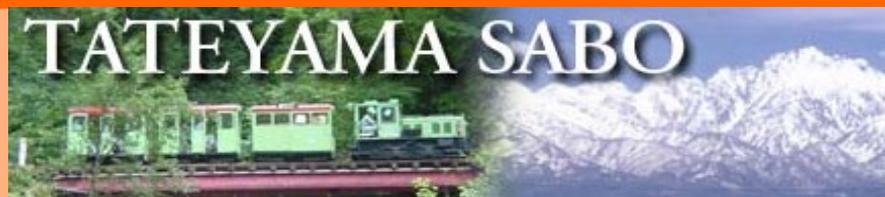


# 使用済みの枕木を提供した小学校で勉強会を開催



立山砂防事務所では、砂防工事専用軌道（通称：トロッコ）で使用済となった枕木の無償提供を行っており、今回、富山市立新庄北小学校の児童のみなさんから「花壇が痛んできていますので、補修するために枕木をわけてほしい」と、要望を込めたスライドが届きました。当事務所からは、花壇補修用として使用済みの枕木を提供すると共に防災学習の一環として、児童たちに富山平野を守る立山の砂防事業や土砂災害について知ってもらう勉強会を開催しました。

開催日：令和5年10月5日(木) 13:10~13:55  
場所：富山市立 新庄北小学校  
対象：3年生 87名  
講師：立山砂防事務所 櫻田保全対策官  
内容：なぜ枕木を配布しているのか  
毎年枕木を交換している理由  
立山砂防事務所の仕事 など



櫻田保全対策官



土砂災害はどこで発生しやすい？  
枕木は購入するといくら？  
砂防堰堤は全国にどれくらいある？

質問タイムでは、たくさんの質問が出ました

子供たちからの要望スライド(抜粋)



これが私たちの花畑です。長さは全部で123mあります。



木に穴が空いたりくさってきているので枕木をたくさんわけてほしいです。



勉強会の様子



熱心にメモを取る子供たち



いろいろな情報をゲット



ありがとうございました！

**枕木の無償提供について（10月下旬～11月上旬）**  
立山砂防事務所では、今回の小学校への提供以外にも使用済みの枕木を一般の方に無償で提供しています。枕木の処分にお金がかかることや、環境への影響に配慮したもので、花壇等に利用していただくことで環境改善の効果を期待した取り組みです。使用済み枕木は本数に限りがありますので、事前に申し込みが必要となります。また、枕木を積める車両で集積場まで取りに来ていただける方に限ります。詳しくは立山砂防事務所のホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/> でご確認をお願いいたします。



使用済み枕木(無償提供)の積込みの様子